

☆き ら りII☆

令和5年6月16日（金） No.9



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長：須藤 美香 Tel:0880-24-0006

6月の生活目標：校舎内での過ごし方を考えよう

最後まであきらめない運動会・2

最後の紅白リレーまでどちらが勝つか分からなかった運動会。結果発表がドキドキでしたね。

200対198の2点差での白組優勝！白組団長の井東明花さんの手に優勝旗が渡りました。いい勝負でした。記憶に残る運動会となりました。



それぞれの取組

1・6年生親子競技

練習無しのぶっつけ本番の親子競技。1年生・6年生の保護者の皆様には運動会を盛り上げていただきありがとうございました。1年生と保護者の方が息ぴったりで微笑ましかったです。また、6年生になると親子が対等に？トラックを走るまでになり、親子競技を通して6年間の成長を感じました。6年生の保護者のTシャツ！とっても可愛らしく、つつい目がいってました。走った後の清々しい表情が印象的でした。



新入児・幼児かけっこ 敬老宝つり PTA競技

幼児の皆さん、地域の皆さん、保護者の皆さんにご参加いただき、和やかな雰囲気とともに、地域の方と一緒に楽しめたことを大変うれしく思います。敬老宝つりには昨年度以上の参加をいただきました。また、真剣勝負の地区別対抗の綱引き！これは大変見ごたえがありました。力と力の勝負は、応援する方も力が入りますね。来年も楽しみにしています。



全校で大盛り上がり！児童劇鑑賞

今年度も、文化庁「文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—」に応募し実現しました。「学校巡回公演事業」とは、小学校・中学校において文化芸術団体による実演芸術の巡回公演を行い、子ども達が質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、子ども達の豊かな想像力や、思考力、コミュニケーション能力等を養い、将来の芸術家や観客層を育成し優れた文化芸術の創造に資することを目的としています。すでに子ども達は、ワークショップで体験しこの日を楽しみにしていました。今年度は、民族芸術アンサンブル若駒の皆様による『でべそ版ずっこけ狂言 ぼんさん・ぼんさんギンナンパー』という児童劇でした。

この作品は、初めての伝統芸術に触れる子ども達が、楽しんで観られるように工夫して創られていました。ずっこけとは言え、品格を失うことのない本格的な作品を観せてくださいました。演目は、「ぼんさん」「いろは」。そして、全校での狂言体験では色々な所作を体験したり狂言を取り入れた体ほぐしをしたりしました。最後の演目「くさびら」(きのこのこと)では、全校が「えのき」「しめじ」「まいたけ」に分かれ、ここぞという時には、キノコの帽子(それぞれオリジナルの紙の帽子)をかぶり、踊って盛り上げたり、ウェーブをしたり一緒に劇



これからどんな狂言を観せてくれるかな？



笑い顔が最高！

を創ることができました。1時間半休憩なしの公演でしたが、見ごたえあり、たくさんの笑いありのとても楽しいひと時でした。ご参加された保護者の皆様、ありがとうございました。



狂言の体ほぐし・・・



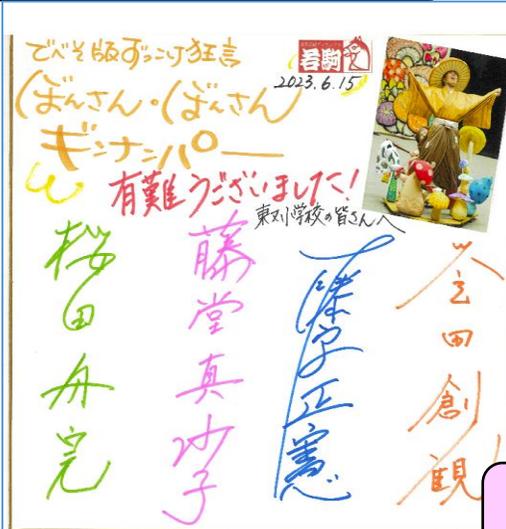
演者と子どもとのやり取りも面白かったです



次々とくさびらが・・・

ケーブルテレビ
放送
6月19日(月)
18:00～
四万十放送室

しばらく、学校だよりの発行ができず、申し訳ありませんでした。これまでお知らせできていないこと等も入れながら今後配付させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



「まいたけチーム」なかなかいい踊りです

若駒の皆様より色紙のプレゼントをいただきました